

令和7年2月7日（金） 18時～
豊島区立舞台芸術交流センター 会議室

令和6年度第3回 豊島区図書館経営協議会

議事

- （１）「にぎやかな公共図書館」の実現に向けて～施設整備を契機とする空間づくり、サービスのあり方を中心として〈地域コミュニティの拠点としての図書館について〉 資料1

- （２）その他

資料

資料1…地域コミュニティの拠点としての図書館について

①居場所としての図書館について(個人又は仲間同士の居場所)								
★居場所＝①いたいときに、いつでも、いつまでも安心していられる場所、自分のペースで過ごせる場所②自分を受け入れてくれる場所、あたたかく寄り添ってもらえる場所③自分らしくいられる場所、ありたい自分でいられる場所④ほっとくつろげる場所⑤興味・関心に応じてくれる場所etc								
★居場所づくり＝図書館利用が前提⇒図書館に行きたい、図書館で過ごしたいと感じてもらえるよう、ハード・ソフト両面において魅力的な図書館環境を整備することが先決								
②地域コミュニティの拠点としての図書館について(来館者同士、来館者と図書館員・スタッフ等の相互交流の場)								
★地域コミュニティの形成が必要とされる背景＝血縁や地縁をベースにしたコミュニティが崩れ、孤立、孤独の問題が顕在化している。（特に豊島区は高齢者の単独世帯が割合が全国最高）								
★地域コミュニティ＝住民相互の交流や活動が行われている地域社会。豊島区立図書館では、他者との出会い、触れ合いなどゆるやかな <u>コミュニティ形成、コミュニティ形成のきっかけづくり</u> を目指す。								
★地域コミュニティの拠点づくり＝地域団体や関係機関とのネットワークづくりも努め、有効な企画、必要な情報発信、情報提供など地域コミュニティ形成の一助となる場としていく。								
A 対象利用者	B 各対象が抱える傾向・課題等	C 居場所づくりに有効と思われる環境整備、サービス、事業（例示）		Da 整備館 予定	Db 中央館 現状	Dc 地域館 現状	E 備考 左欄の補足（凡例） ○：対応 △：一部対応 ×：未対応、困難 ？：検討中、不明、評価困難	F 留意点等
 共通		ハード	①エリア、フロアのゾーニング （会話自由エリア、静寂エリア等）	○	×	×		ア.多様な利用者に訴求する展示、事業は具体的にどのようなものが考えられるか イ.新たな図書館への変革にあたり、図書館職員の意識改革はどのようなものが求められているか ウ.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②座席の増設	○	×	×	むしろ縮減傾向	
			③席区分（静寂室、閲覧専用席、自習席等）	○	△	△	PC専用席、児童優先席等	
			④座り心地のよい座席への更新	○	？	？		
			⑤グループ活動室の設置	△	×	×	新上池袋はホール未利用時に開放予定	
			⑥カフェコーナー、飲食スペースの設置	△	△	×	新上池袋は飲食スペース＋自販機	
			⑦ラウンジの設置	○	×	×		
			⑧一般席に係る電源の設置、提供	○	×	×	中央：設置も使用禁止	
		ソフト	①多様な利用者に訴求する展示、事業等	？	？	？		
			②持ち込み資料による自習	○	×	×	現状黙認	
			③アロマ、音楽等雰囲気づくりの工夫	？	？	？	指定管理館で微香アロマ噴出	
			④DVD、CD、音楽配信	？	○	×	CDは現上池袋＋中央、ナクソスは未導入	
			⑤接遇向上、図書館員の意識改革	？	？	？		
			⑥参加者同士の交流を促す事業 （事業案） ・趣味別交流イベント ・図書館バックヤードツアー ・街歩きイベント	？	△	△	街歩きイベント、利用者投票型イラストコンテスト等の事業実施あり	

A 対象利用者	B 各対象が抱える傾向・課題等	C 居場所づくりに有効と思われる 環境整備、サービス、事業（例示）		Da 整備館 予定	Db 中央館 現状	Dc 地域館 現状	E 備考 左欄の補足（凡例） ○：対応 △：一部対応 ×：未対応、困難 ？：検討中、不明、評価困難	F 留意点等
Ⅱ 子育て中 の利用者	1 仕事と子育ての両立で自分の時間が取れない。 2 子どもと一緒にないと図書館を利用できない 3 （育休中、在宅育児の場合）社会との接点の希薄化	ハード	①授乳室の設置（声掛け不要のもの）	○	○	×	新上池袋は調乳可能	ア.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②児童エリアの区分（周囲に気兼ねなく利用できるよう、会話自由とする。）	○	×	×		
			③児童コーナー付近への実用書等配架（自身の本を探し、読める環境を整備）	？	×	×		
		ソフト	①託児サービスの導入	？	×	×		
			②親自身向けの事業（育児相談、保護者自身のリラクゼーションを目的とした特筆すべきもの）	？	×	×		
			③参加者同士の交流を促す事業	？	×	×	参加者同士の交流という視点はなし	
			（事業案） ・乳幼児の保護者のための絵本選書講座、読み聞かせワークショップ（託児サービス付き） ・赤ちゃんと一緒に楽しむ工作会、わらべうたの会 ・読書サポート犬 ・保護者同士がお茶を飲みながらおしゃべりできる場					

A 対象利用者	B 各対象が抱える傾向・課題等	C 居場所づくりに有効と思われる 環境整備、サービス、事業（例示）		Da 整備館 予定	Db 中央館 現状	Dc 地域館 現状	E 備考 左欄の補足（凡例） ○：対応 △：一部対応 ×：未対応、困難 ？：検討中、不明、評価困難	F 留意点等
Ⅲ 小学生	1 下校後一人で過ごす。（放課後の居場所がない。） 2 費用がかからず、安全に過ごせる場所が少ない	ハード	①内装、什器の工夫（子どもがわくわくする世界観の創出）	？	？	？		ア.内装、什器の工夫について、子どもがわくわくする世界観の演出にはどのようなものが考えられるか
			②専用スペース、専用席の設置	○	○	○		
			③自習室の設置	○	？	？		
			④固定型遊具の設置	？	×	×		
		ソフト	① 参加者同士の交流を促す事業、遊びの要素を取り入れたサービス、事業 （事業案） ・ボードゲーム大会 ・科学遊びワークショップ・工作会 ・ファブスペース機材を活用したワークショップ ・プログラミング教室 ・大学生ボランティアによる小学生向け学習会 ・ノート等を使った利用者間、図書館と利用者の情報交換	？	△	△	夏休み工作会等の事業実施	イ.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
Ⅳ 中学生 高校生	1 学校や家庭になじめない 2 集中して勉強できる場所がない 3 読書離れ、図書館離れ 4 ヤングケアラーの増加	ハード	①専用スペース、専用席の設置	？	？	？	優先席中心	ア.ティーンズ向けの図書の充実、紹介について、「ティーンズ向け」を押し出さずにティーンズを引き付ける方法があるか イ.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②自習室の設置	○	×	×		
		ソフト	①ティーンズ向け図書の充実、紹介	？	？	？		
			② ティーンズ向けの事業、サービス、参加型の取組み、グループ化	？	△	△	ビブリオトーク、脱出ゲーム等の事業実施あり	
			（事業案） ・推し活グッズクラフトワークショップ・推しについて語る会 ・ファブスペース機材を活用したワークショップ ・夜の図書館ツアー（閉架書庫見学等） ・ボランティア大学生による中高生向け学習会（学校に居場所が無い生徒へのフォローアップ等） ・閉館日、土日の閉館後の中高生向け限定開館（会話・飲食可能） ・中高生向け工作会、科学実験教室 ・読書会、ビブリオバトル ・ボードゲーム大会 ・ノート等を使った利用者間、図書館と利用者の情報交換					

A 対象利用者	B 各対象が抱える傾向・課題等	C 居場所づくりに有効と思われる 環境整備、サービス、事業（例示）		Da 整備館 予定	Db 中央館 現状	Dc 地域館 現状	E 備考 左欄の補足（凡例） ○：対応 △：一部対応 ×：未対応、困難 ？：検討中、不明、評価困難	F 留意点等
V 若年層 （20代、30代）	1 社会人としての生きづらさ、不安感 2 自分らしさを見失う、自己肯定感の欠如 3 現状の物足りなさ、自分を高めたいという感情	ソフト	①若年層向け向け展示、講座、講演会、参加型の取組み、グループ化	？	△	△	ビブリオトーク、脱出ゲーム等の事業実施あり	ア.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			（事業案） ・推し活グッズクラフトワークショップ・推しについて語る会 ・コスプレ関連イベント ・ファブスペース機材を活用したワークショップ ・夜の図書館ツアー（閉架書庫見学等） ・図書館の各種イベントにボランティアとして参加する機会の提供 ・起業家・区内事業者による若年層向け講演会 ・読書会、ビブリオバトル ・ボードゲーム大会					
VI シニア層	1 社会との接点の欠如、孤独、孤立 2 退職等による目的意識・生きがいの喪失 3 将来不安（健康、生活困窮等） 4 十分な余暇時間	ソフト	①シニアコーナーの設置	？	×	×		ア.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②映画会	○	×	△	現在上池袋のみ実施	
			③大活字本の充実	？	○	？		
			④シニア向け講座、講演会（趣味、生きがい、終活、健康維持等）、参加型の取組み、グループ化	？	×	△	俳句会、街歩きイベント等の事業実施あり	
			（事業案） ・シニア向け朗読会 ・読書会 ・読み聞かせのテクニックワークショップ ・紙芝居ワークショップ ・科学実験・工作会 ・編み物教室 ・ファブスペース機材を活用したワークショップ ・夜の図書館ツアー（閉架書庫見学等）					

A 対象利用者	B 各対象が抱える傾向・課題等	C 居場所づくりに有効と思われる 環境整備、サービス、事業（例示）		Da 整備館 予定	Db 中央館 現状	Dc 地域館 現状	E 備考 左欄の補足（凡例） ○：対応 △：一部対応 ×：未対応、困難 ？：検討中、不明、評価困難	F 留意点等
VII 障害者	1 図書館利用へのハードル（アクセスが困難、使いづらい、他者への遠慮等）	ハード	①バリアフリーの一層の推進	？	？	？		ア.豊島区立図書館において、具体的に今後どのようなバリアフリーの推進が必要か イ.現在は車いす優先席を設けているが、それ以外にどのような優先席、優先エリアが必要か ウ.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②優先席の設置	？	○	？		
		ソフト	①バリアフリー図書の充実	？	○	？		
			②支援者向け、関係者向け研修	？	○	？		
			③参加型の取り組み、グループ化	？	×	×	参加者同士の交流という視点はなし	
VIII 外国人 日本語を母語としない利用者	1 日本の文化、習慣になじめない 2 日本語によるコミュニケーションが困難 3 相談相手が不在、相談方法がわからない	ソフト	①多言語、外国語図書の充実	？	△	？	蔵書数23区平均未達	ア.外国人向けの情報発信はどのような方法が有効か イ.利用者同士の交流を促す「仕掛けづくり」はどのようなものが考えられるか
			②やさしい日本語の活用	？	△	？		
			③外国語版広報、情報発信の充実	？	？	？		
			④参加型の取り組み、グループ化	？	×	×	参加者同士の交流という視点はなし	
			（事業案） ・外国語でおはなし会 ・外国人同士のおはなし会（それぞれの言語でお互いに読み聞かせ） ・外国人講師による日本語、日本の習慣講座（多文化共生担当課との連携） ・日本独自の文化「紙芝居」ワークショップ ・言語を必要としないゲーム大会					